

## 基本理念（案）について

（第3回策定委員会での提案）

## 「宇治のブランド力を未来へ織り成す」

委員意見	検討内容
「織り成す」という表現が新たなものを創り出していくようなイメージに感じるので、「紡ぐ」の方が既存のものをつないでいくイメージが表現できるのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「織り成す」、「紡ぐ」いずれも繊維産業を連想させるが、意味は大きく変わらない。</li> <li>・「タテ糸とヨコ糸を組み合わせて」、「様々な要素を組み合わせて物事をつくり出す」という意味を持たせたい。</li> </ul>
「織り成す」は繊維産業を連想させるので、あまり宇治らしくない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「紡ぐ」は宇治市第6次総合計画の「目指す都市像」の中で使っており、重複する。</li> <li>・「織り成す」、「紡ぐ」の代案として「つなぐ」も検討したが、「バトンを渡すだけ」といった印象になる。</li> <li>「織りなす」という表現を使いたい。</li> </ul>
「宇治のブランド力」は一般的か。「宇治ブランド」にこだわるのではなく、宇治全体を含める意味で「宇治」だけでもよいのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「宇治のブランド力」とは「宇治の（観光）資源が持つ価値とそのイメージ」と考えている。</li> <li>・第1期の計画で「宇治のブランド力を高め」ることを基本理念としており、その考えを継承する意味でも、「宇治のブランド力」という表現を使いたい。</li> </ul>

【参考】宇治市第6次総合計画「目指す都市像」

『一人ひとりが輝き 伝統と新たな息吹を紡ぐまち・宇治』

&lt; その他の検討案 &gt;

宇治のブランド力（魅力）を未来へつなぐ

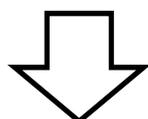
宇治のブランド力（魅力）を未来へ広げ・つなぐ

宇治のブランド力（魅力）を合わせ組み未来へ

宇治のブランド力（魅力）の質を高め未来へつなぐ

宇治のブランド力（魅力）で未来を彩る

多彩な魅力で覆われるまち宇治



「宇治のブランド力を未来へ織りなす」